

第 4 9 号議案

辺地総合整備計画の策定について

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和 3 7 年法律第 8 8 号）第 3 条第 1 項の規定により、
辺地総合整備計画（令和 4 年度）を別紙のとおり定める。

令和 4 年 2 月 2 1 日提出

亀岡市長 桂 川 孝 裕

辺地総合整備計画の策定について

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により、辺地総合整備計画を次のとおり策定すること。

辺地の名称	施設名	事業年度	事業費
亀岡市東別院町栢原	道路施設	令和4年度	6,000千円
亀岡市東別院町鎌倉	道路施設	令和4年度	5,500千円

辺地総合整備計画

京都府亀岡市東別院町栢原辺地
(辺地の人口 73人 面積 4.3km²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 亀岡市東別院町栢原 |
| (2) 地域の中心の位置 | 亀岡市東別院町栢原前田10-1 |
| (3) 辺地度点数 | 140点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

道路施設

当地区は、市の最南端に位置し、市街地から約1.3キロメートルの地点にあり、周囲を山林で囲まれ耕地は狭あいである。地域の中央部には、主要地方道茨木亀岡線が南北方向に通過し、市道余野瀬線・市道日向垣内線が接道している。集落は、これらの市道沿いに形成されている。

地域を通過する市道は、非常に狭あいで、かつ屈曲も多く、日常生活に支障をきたしているため、昭和58年度から辺地総合整備計画を策定し、拡幅改良等整備を図っているが、まだ不十分であるため新たな整備計画を立てる中で引き続き整備を図る必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和4年度 1年間

(単位：千円)

区分 事業主体名		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
施設名 道路施設 (交通通信)	亀岡市	6,000		6,000	6,000
合計		6,000		6,000	6,000

辺地総合整備計画

京都府亀岡市東別院町鎌倉辺地
(辺地の人口 450人 面積 2.3km²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 亀岡市東別院町鎌倉 |
| (2) 地域の中心の位置 | 亀岡市東別院町鎌倉雁松9番28 |
| (3) 辺地度点数 | 185点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

道路施設

当地区は、市の最南端に位置し、市街地から約15キロメートルの地点にあり、周囲を山林で囲まれ耕地は狭あいである。地域の中央部には、市道鎌倉線がほぼ東西方向に通過しており、集落は市道沿いに形成されている。

地域を通過する市道は、昭和58年度から辺地対策事業により、拡幅改良等整備を行ってきたが、経年劣化に伴う路面の損傷、沈下、クラック等、日常生活に支障をきたしているため、新たな整備計画を立てる中で、舗装修繕を行い道路の延命化を図る必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和4年度 1年間

(単位：千円)

区分 事業主体名		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
施設名	事業主体名				
道路施設 (交通通信)	亀岡市	5,500		5,500	5,500
合 計		5,500		5,500	5,500